

山田宏の決意、九州「正論」懇話会での講演要旨

独立国として立て直す

8日にホテルニューオータニ博多(福岡市中央区)で開かれた九州「正論」懇話会の第134回講演会、自民党の山田宏参院議員は、防衛や憲法、教育問題について真正面から向き合い、わが国を独立国として立て直す必要性を強調した。講演の主な内容は以下の通り。(2面に関連記事)

参院議員 山田宏氏

宗教心、道徳、歴史への誇り

九州「正論」懇話会 詳報



講演する山田宏参院議員 (仲道裕司撮影)

今、わが国は大きな歴史的分岐点に立っています。日本はこれまで、米国のよき平和の下で眠っていましたが、もう目を覚まして、軍に北朝鮮を先制攻撃する準備を、ほぼ整えたと感じています。

私は米トランプ大統領も金正恩朝鮮労働党委員長も引かないと思います。北朝鮮が核兵器保有国となったら悪夢です。1年以内に北は必ず、核兵器の小型化を実現する。そうしなければ日本と北朝鮮の関係は、いつまでか、米海兵隊の出入りです。米海兵隊の出入りと言わねば、戦闘は10日間終わる。たまたま攻撃の前に、韓国に難さなければなりません。クリスマス休暇も正月が自然な形です。

歴史は人間の根っこです。「良い国に生まれたんだ」と、先祖にまつわる良い話を子供に語る。歴史に誇りを持つようになると、子供はますます伸びる。過去に感謝すると、人間も強くなる。北朝鮮の問題も、中国の強大化も日本にとっての「やすり」だと思えば、日本の「やすり」を落とす、地金を出す。そんな気構えが大事だと思えます。

憲法9条が、「嫌なことは誰かに任せる」という日本人の依存心の根源になっている。憲法改正の国民投票を通じ、国を守ることを意識を醸成しないといけません。自分も大事だが、公も大事だという精神を取り戻すには教育しかない。そこには宗教心、道徳、歴史への誇りが大切だ。天とか神

は日本と北朝鮮の関係は、いつまでか、米海兵隊の出入りです。米海兵隊の出入りと言わねば、戦闘は10日間終わる。たまたま攻撃の前に、韓国に難さなければなりません。クリスマス休暇も正月が自然な形です。

【2017.12.9 産経新聞九州・山口版】

中国や韓国資本による国土侵食に規制を!

自民党安全保障と土地法制に関する特命委員会 委員長代理に就任

私は昨年7月に、北海道の外国資本に買収された水源地やゴルフ場を視察し、広大な山林が買収され放置されている現状をつぶさに調査してきました。また対馬もいまや完全に韓国の一部のようになってしまっています。そして、奄美大島も佐渡も五島列島などの離島の海岸や山林も、中国資本による買収が進み、自衛隊施設周辺などの土地買収は安全保障上問題ではないかと、事実上の治外法権地区(チャイナタウン)ができてしまっているのではないかと不安の声が国民の中で高まってきています。

そこで自民党では、安全保障上の観点から土地買収に関する

外資「国土侵食」の現場確認



本紙連載「北の大地」特別ツアー開催

本紙連載「異聞 北の大地」の筆者、宮本雅史編集委員が案内役として帯同し、外国資本に買収された北海道の水源地やゴルフ場などをめぐる特別ツアー(産経新聞主催)が23、24の両日開催された。30〜70代の一般の男女20人が参加し、苫小牧市、洞爺湖町、小樽市など約10カ所を訪ね、「国土侵食」の現場を見て回った。赤井川村では、東京ドーム約58分のキャンプ場や森林を買収したシンガポールの企業が、隣接する広大な森林を新たに購入した形跡を確認した。写真。登別市では、太陽光発電所建設を計画する中国系企業が新たに73万平方メートルの宅地造成工事を進めていることが分かった。ツアーには自民党の山田宏参院議員も同行。参加した男性公務員(左)は「こういう問題はなかなか報道されない。現実を知りたい機会になった」と語った。

【2017.7.25 産経新聞】

外資の土地買収に警鐘 本紙・宮本編集委員ら

自民党安全保障と土地法制に関する特命委員会(新藤義孝委員長)は29日、安全保障上の問題となる外国資本による土地買収の実態について、産経新聞の宮本雅史編集委員らから意見聴取した。写真。宮本氏は中国資本による北海道の土地買収が急速に進む実態を紹介し、土地取引を規制しない場合は「主権国家の日本の中に別の国ができてしまう」と警鐘を鳴らした。出席者からは外資による土地購入の直接制限を求める意見が相次いだ。自民党は昨年、自衛隊など防衛施設周辺の土地調査を可能とする法案をまとめたが、特命委員は改めて現地視察などを行って法案を再検討し、早期の国会提出を目指す。

【2017.11.30 産経新聞】

山田宏(やまだひろし)プロフィール

参議院議員(自由民主党) 党..... 外交国会・部長代理 安全保障と土地法制に関する特命委員会・委員長代理 国際局長 法務・自治関係団体委員会・副委員長 領土に関する特命委員会・幹事 所属委員会..... 法務委員会・筆頭理事、予算委員会 沖縄及び北方領土に関する特別委員会・理事 昭和33年(1958年)1月8日東京都生まれ(59歳)。 京大法学部卒業。松下政経塾第2期生。 東京都議会議員(2期) 衆議院議員(2期)・杉並区長(3期)

山田宏の著書紹介: 「慰安婦問題はこうして動いた」(平成28年 産経出版社)、 「政治こそ経営だ」(平成28年 日経BP社)、 「道を拓く男。山田宏」(平成28年 光明思想社)、 「日本よい国構想」(平成21年 神楽サロン出版)

『世界に誇れる日本』を創るため、山田宏は日々活動しております。そのためには、皆様のご支援が必要です。ぜひ、山田宏の活動を支援してください。

山田宏を応援してください

- 「山田宏よい国後援会」にご入会ください。 会費:年額 10,000円
 - 自由民主党(山田が支部長を務める「自由民主党東京都参議院比例区第二十二支部」) 議員になってお支ください。満18歳以上、日本国籍を有する方が対象です。 党費:年額 4,000円(家族党員は2,000円)
- ⇒ご協力いただける方は、事務所までご連絡ください。
- ・機関紙を送付
 - ・イベントのご案内
 - ・メールマガジンの配信
 - ・国会議事堂・議員会館などの見学の受付などの特典があります。

会合にお呼びください

グループの会合など、ぜひ山田宏にお声がけください。山田の目指す日本の姿を少しでも多くの方に知っていただきたいと考えています。 国政を身近に感じられるようお話をさせていただき、皆様のご意見をうかがい、疑問にお答えいたします。

山田宏の日々の活動は、ホームページ、フェイスブック、ツイッターでご紹介しています

山田宏公式サイト: www.yamadahirosi.com
山田宏公式Facebookページ: <https://www.facebook.com/yamadahirosi.page/>
山田宏公式ツイッター: [@yamazogaikuzo](https://twitter.com/yamazogaikuzo)
⇒ぜひチェックしてください!

上記などお問い合わせはこちらにお願いいたします。

山田宏 国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館1205号室
Tel.03-6550-1205 Fax.03-6551-1205

山田宏 よい国後援会事務所
〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-1
神戸田中ビル2階
Tel.03-6256-9062 Fax.03-6256-9063

メールでのお問い合わせ
info@yamadahiroshi.com